

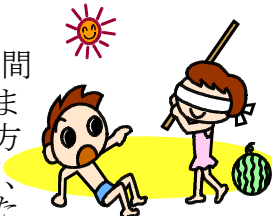
高道

ホームページ 日々更新中 <https://es.higo.ed.jp/takamiti/>

令和3年7月21日 文責 緒方国健

あっという間に夏休み

今日は、夏真っ盛りの7月21日。明日から8月26日まで36日間の夏休みです。私にとって、今思うとあっという間だったように感じますが、皆さんはどうでしょうか。人それぞれ生活が違いますし、感じ方も違いますので、思いはまちまちでしょう。ただ、これからの36日間、まず安全面・健康面を第一に、それから、今だからこそ経験しておきたい体験をたくさんしてほしいと思います。今日の「終わりの会」では、以下のようなことを子どもたちに話しました。



前期が始まり、あっという間に4ヶ月ほど過ぎました。皆さんに大きなけがなどなく、無事に夏休み前の終わりの会を迎えることができることをうれしく思います。

さて、今日はこれまでの締めくくりとして次の2点についてお話しします。

まず1点目は、「命の大切さ」についてです。

明日から36日間の夏休み。おそらく海や川で泳いだり、釣りをしたりする機会がたくさんあると思います。くれぐれも油断をしないように、そして危険なことをしないようにして下さい。また、6月の「いじめ根絶月間」では、「いじめは絶対いけないことだ」ということと、「かけがえのない命は大切にしなければならない」ということをみんなよく考え、学んだことだと思えます。「この世に一つしかない命」を大切にす夏休みにして下さい。

2点目は、生活のリズムを崩さないでほしいということです。夏休みは学校が休みなので、時間が不規則になりがちです。自分の自由な時間が多くなるのでいつまでも寝ていたり、遅くまで起きていたりすることが増えそうです。大事なものは「生活リズム」です。今年も、新型コロナウイルス感染予防のため、みんなで集まってラジオ体操をすることは無いと思いますが、一人でも、毎日同じ時間に起きてラジオ体操をすれば、いい気持ちで一日がスタートします。何日できるかやってみて下さい。大切なのは、「決めた時間に起きる」「毎日朝ご飯を食べる」です。



前期後半の始まりは、8月27日です。みんな元気に笑顔でまた会いましょう。

岱明かがやきの日

7月5日(月)本校で、岱明かがやきの日を行いました。と言ってもびんどこられない方が多数ではないでしょうか。岱明中校区5校では、「郷土に誇りをもち、夢に向かって挑戦する児童・生徒の育成」という共通の学校教育目標の下、小中連携して9年間で子供を育てていく取組を行っています。学習に関しても、どのような授業を展開することでめざす子供を育てていくのか研究し、共通実践することにしていきます。その研修の場となるのが、岱明かがやきの日で本年度は本校が担当でした。

まず、5時間目に3年生と4年生が公開授業を行いました。教科は国語で、3年生が「まいごのかぎ」4年生が「一つの花」という物語教材の授業でした。先生方に参観され、子どもたちは緊張気味でしたが、「岱明中校区のお手本になろう」と張り切ってもいました。子どもたちのいいところがたくさん見られていい授業だったと思います。

その後は、体育館で全体会を行い、「熊本の学び」による授業づくりについて、熊本県義務教育課と玉名教育事務所から3名の指導主事を招き、全員で研修を行いました。



3年生の授業の様子